

2021 年度 ANA 国内線航空輸送事業計画を策定

- ・ 新型コロナウイルス影響による需要変動を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に対応します
- ・ 使用機材の小型化を中心として一時的に事業規模を縮小し、徹底した費用削減を行います
- ・ 国内線を収益の柱と位置づけ、高需要路線を中心にネットワークを再編します

ANA は、2021 年度の国内線航空輸送事業計画を策定しました。

- 新型コロナウイルスの影響による需要変動を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に対応するため、運休・減便が発生した場合については、引き続き月次で発表させて頂くとともに、需要回復が見込まれる場合は、機材の大型化・増便で適切に対応してまいります。
- 国内線の大型機の早期退役を進めるとともに、国際線機材を一時的に国内線に配置するなど、環境負荷の低い中小型機を使用して運航費用を徹底的に抑制します。大型機の使用割合は 2020 年度当初事業計画(※1)比で 5 割削減し、小型機は 3 割増加します。
- 需要動向や競争環境を踏まえて、一部路線で運休・減便を行うとともに、季節による需要波動の大きい路線においては期間運航化により路線を維持し、収益性の向上を目指します。
- 国内線を収益の柱と位置付け、収益の見込める路線においては積極的なネットワーク再編を行い、収入拡大を図ります。夏季期間において、プレジャー需要が高い沖縄・北海道方面の期間増便や羽田＝宮古線の増便を行います。

国際線旅客便の輸送事業計画は 1 月 26 日、貨物専用便の輸送事業計画は 2 月上旬に発表予定です。

※1 ANA NEWS 第19-103号「2020年度ANAグループ国内線航空輸送事業計画」(2020年1月22日発表)

■ 路線・便数計画

(1) 運休・減便

① 通年の運休・減便

需要動向や競争環境を踏まえ運休、減便をします。

路線	実施時期	2020 年度 当初事業計画	2021 年度 事業計画	備考
羽田=関西	3 月 28 日～	6 往復/日	5 往復/日	
成田=伊丹	3 月 28 日～	2 往復/日	-	
伊丹=札幌	3 月 28 日～	6 往復/日	5 往復/日	※2
関西=女満別	7 月 17 日～9 月 30 日	1 往復/日	-	※3
関西=福岡	3 月 28 日～	1 往復/日	-	

需要変動に応じて本計画は変更となる可能性があります

※2 4 月 29 日～5 月 5 日、9 月 3～5 日、10～12 日、17～20 日、23～26 日、10 月 1～3 日、8～10 日、15～17 日、22～24 日、29～30 日は 6 往復/日で計画

※3 2020 年度当初事業計画の運航日は 7 月 17 日～9 月 30 日のため、2021 年度は通年運休

②期間減便・期間運航化

季節によって需要の変動が大きい路線の期間減便や期間運航化を進め、需給適合を追求します。

路線	実施時期	2020年度 当初事業計画	2021年度 事業計画	備考
羽田=岡山	7月1日～9月30日	5往復/日	4往復/日	
伊丹=福岡	4月29日～5月5日、 7月16日～8月31日	5往復/日	4往復/日	
関西=札幌	3月28日～4月28日、 5月6日～31日	4往復/日	2往復/日	※4
	6月1日～7月15日		3往復/日	
関西=沖縄	3月28日～4月28日、 5月6日～31日	4往復/日	3往復/日	※5
中部=旭川	7月16日～9月30日	1往復/日	1往復/日	期間運航化
中部=女満別	7月16日～9月30日	1往復/日	1往復/日	期間運航化
静岡=札幌	4月29日～5月5日、 7月16日～8月31日	1往復/日	1往復/日	期間運航化
静岡=沖縄	4月29日～5月5日、 7月16日～8月31日	1往復/日	1往復/日	期間運航化※6
岡山=札幌	7月1日～9月30日	1往復/日	1往復/日	期間運航化※7
長崎=沖縄	4月29日～5月5日、 8月6日～8月16日	1往復/日	1往復/日	期間運航化※8

需要変動に応じて本計画は変更となる可能性があります

※4 4月1日、23日は3往復/日、4月20日、21日、28日、5月6日は2.5往復/日で計画

※5 4月28日、5月6日、6月1日は3.5往復/日で計画

※6 4月16日、5月21日、25日、27日、28日、10月1日、8日、12日、15日、18日、19日、21日、22日、26日、27日、29日は1往復/日で計画

※7 6月14日、15日、17日、18日、22日、25日、27日、29日は1往復/日で計画

※8 5月12日は0.5往復/日で計画

(2)増便・再開

①通年の増便

需要動向や競争環境を踏まえ、以下の路線を増便します。

路線	実施時期	2020年度 当初事業計画	2021年度 事業計画	備考
羽田=大館能代	3月28日～	2往復/日	3往復/日	コンテスト枠
羽田=沖縄	3月28日～（下記期間以外）	12往復/日	13往復/日	※9
	7月16日～8月31日		14往復/日	
羽田=宮古	3月28日～	1往復/日	2往復/日	
伊丹=仙台	3月28日～	5往復/日	6往復/日	
伊丹=長崎	3月28日～	3往復/日	4往復/日	
伊丹=沖縄	3月28日～（下記期間以外）	3往復/日	4往復/日	
	4月29日～5月5日		5往復/日	
中部=札幌	3月28日～（下記期間以外）	4往復/日	5往復/日	
	4月29日～5月5日、 7月16日～8月31日		6往復/日	
中部=沖縄	3月28日～（下記期間以外）	2往復/日	3往復/日	
	4月29日～5月5日、 7月16日～8月31日		5往復/日	

需要変動に応じて本計画は変更となる可能性があります

※9 7月16日、8月31日は13.5往復/日で計画

②期間増便、高需要路線の増便

沖縄・北海道方面を中心に高い利用率の見込まれる路線を増便します。

路線	実施時期	2020年度 当初事業計画	2021年度 事業計画	備考
羽田=旭川	7月1日～9月30日	-	1往復/日	
伊丹=石垣	7月16日～8月31日	0～1往復	1往復/日	
関西=札幌	7月16日～8月31日	4往復/日	5往復/日	※10
関西=宮古	7月16日～9月30日	1往復/日	2往復/日	
福岡=札幌	4月29日～5月5日、 6月1日～10月30日	1往復/日	2往復/日	
福岡=沖縄	4月29日～5月5日、 6月1日～10月30日	8往復/日	9往復/日	※11

需要変動に応じて本計画は変更となる可能性があります

※10 7月16日は4.5往復/日で計画

※11 8月6日～16日は8往復/日で計画

(3)新型コロナウイルス影響への対応

新型コロナウイルスの影響による需要変動を都度的確に見極め、柔軟性をもち機動的に対応するため、運休・減便が発生した場合については、引き続き月次で発表させて頂くとともに、需要回復が見込まれる場合は、機材の大型化・増便で適切に対応してまいります。

以上